

木馬会会報 (第103号)

* ジャパンカップ特集 *



98/11/27

～木馬達の予想～

本誌 栄蔵の一番弟子 TP

～TPの屁理屈～

今週のJC, 来週, 再来週の3歳GIの3戦。この荒れると思われる3戦が本誌を死守できるかどうかの分かれ目だろう。ここは一ちょ気合いを入れて予想せねばなるまい。

会報ができてから今まで4回ジャパンカップを迎えているが、外したのが新婚旅行で予想を3週間前に出さなければいけなかった(実際はセントリーを取り消しも原因だが)一昨年のみ。いつしかJCのTP呼ばれ、悪い気はしない。

さて、今年の総論から言うと、外国馬は頭数、実力とも過去最低レベルであるといえよう。去年も6頭だったが、ビルサドスキーという目玉がいた。カイトノも欧州では5本の指に入る4歳馬だった。今年は“昔の名前で出ています”のチーフベアハート、カイトノぐらいのものだ。そんな実力レベル、6頭ではジャパンカップにしてジャパンカップであらずというべきか。では日本馬はどうかというと、エアグルーヴは明らかに去年より力を落としている。スペシャルウィークはバブルガムより実力では劣るが、距離適性で相殺して同じくらい。シルクジャスティスは去年と同じくらい。総じて日本馬は去年と同レベルと見てよいだろう。

では、毎年書いている“外国馬を見極める極意”は今年は割愛して、各馬について論評してみよう

ウングロは4歳時に2400を2分26秒台で走っており、速い馬場に対する適性はあるようだが、米国への遠征が今まで一度もない。過去10年、好走した欧州馬(4歳馬は除く)は総て馬場の固い米国へ遠征している。それは関係者が米国でもやれるという感触を掴んでいたからであり、そう思っていなかったからこそ、この馬は遠征の経験がなかったとみる。2000というより、2800で良績を残していることもあり、また、逃げて粘ってなんぼという脚質でもあり、時計の速い馬場で気持ち良く行ってしまい最後は速い足が使えないという、恒例の欧州の逃げ馬の潰れるパターンに合致する。

カイトノも去年4着しているように、速い馬場に対する適性は十分だが、なんとなく一瞬しか脚を使えないタイプのような気がするし、前走があまりに負けすぎ。大敗から好走した馬はランドを代表に今までもかなりいるが、良馬場で大敗した馬の巻き返しは1頭もない。去年ほどの勢いはないし、立ち直ってもせいぜい3着どまりの気がする。

チーフベアハートは去年までは、北米芝馬のトップランクにいたが、今年はどうもさえない。典型的な追い込み馬だが、例年なら好位から抜け出し、そのままふんばり通して決着することが多いジャパンカップも今年は先に行く馬に底力のある馬がおらず、追い込み脚質でもなんとかなるかもしれない。過去の名声だけで勝った馬にゴールデンフェザントがおり、今年のレベルなら勝つことも十分あり得る。

フェイスフルサンは速い時計で走った経験が皆無。しかも逃げ馬。デットーリ騎乗で穴人気になるだろうが、馬だけなら速攻で消える。

マックスジーンは“フサイチ”の関口さんの所有馬。そういう馬は例年走らないし、米国では牝馬限定のGIでも足らない馬。こちら速攻で消える。

ルソーは去年、一昨年と香港の国際GIIを勝っていることもあるし、速い馬場は減法得意。先行抜け出しの脚質もびったりで順調なら本命にしてもいい馬だが、なぜか3ヶ月の休養を挟んでいる。この点だけが気になる。

展開的にはウングロかフェイス、サイレントのどれかが逃げ、そのうち逃げれなかった2頭とエルコンドル、ルソーあたりがその直後。そのあとにスペシャル、エア、ステイ、カイトノあたりが控えることになる。ペースはそうは速くならないだろうが、淀みなく流れる。直線に向く頃には先行勢、特にエルコンドルがたまたま先頭に並びかける。5頭そろそろ先団の中で実力と根性のあるものだけがゴールまで踏ん張り、それと好位につけていた馬の根性比べ。ペースが速くならないと追い込み勢には苦しいか。

では日本馬の検討に移ろう。「ジャパンカップにしてジャパンカップにあらず」だから普通に府中の2400を走らせたなら、9頭のうちどれで決まるかという検討をして大きく外れないと思う。

エアグルーヴは前走あの相手で3着ではいけない。やはりもうピークは超えているとみるべきで、中1週では叩いて一変もどうか。去年よりは確かに力は落ちている。スペシャルは前走で見切った。セイウンスカイとの着差はともかく、2着との接戦ぶりを見ると、やはり抜けたSS産駒ではないというべきだろう。ただ、いつも一定のレベルのレースはするはずで、そのレベルが今年のジャパンカップでどの程度の着順にこれるかということだ。岡部への乗り変わりは減点。しかしこの2頭は堅実に自分の力分は走るの、大きく崩れることはないだろう。

私の狙いはステイゴールドだ。シルバーコレクターだが相手なりに走るしぶとさがある。そのしぶとさと先行抜け出しというレースぶりがジャパンカップに出場する日本馬に最も必要とされるものだ。普通に予想すると、この3頭で決まりそうな気はする。

エルコンドルはあの掛るような走りっぷりからグラスワンダー以上の短距離馬と思う。1800までしか経験がないのに、無謀としか言いようがない。なぜマイルCSにしなかったのか? 2着はあっただろうに。アルゼンチンのグラスワンダーのように手応え十分のようでも追って伸びないという姿が目につく。ユーセイは東京得意だが、前走大幅馬体減+追い込み脚質で消し。シルクも追い込み脚質で去年の5着が精一杯。サイレンスはJCに実績のない逃げ脚質。距離も若干長い。ゴーイング、トキオでは実力が追いつかない。

で、印は以下の通りだが、ウングロ、カイトノは連に絡む可能性がなくはない。でもそこまで広くは買えないし、実際には以下の5頭のボックスといったところか。

◎…ステイゴールド、チーフベアハート

△…ルソー、スペシャルウィーク、エアグルーヴ

先週は研究しているときになんとなく頭が冴えているように思っていたのだが、いまいちだったなあ。あと5週間、なんとか過去最低の回収率は避けねばならない。現在の回収率61.7%

◎エアグループ ○スペシャルウィーク ▲チーフベアハート
△ステイゴールド、エルコンドルパサー、カイトノ、ユーセイトップラン

軸はエアグループ。前走、強めの調教をしたと考えれば、仮にも昨年の年度代表馬。外から伸びない京都と違い、東京なら得意の差が決まるはず。唯一の心配は横山騎乗。対抗はスペシャルウィーク。こちら東京コースなら前走のようなことはあるまい。やっぱり怖いチーフベアハート。持ち時計も良く固い日本の馬場はあうだろう。問題は（聞いたところによると）極悪馬場での前走の疲れか。小柄ながらも堅実ステイゴールドも侮れない。エルコンドルパサーは距離がどうだろうか。ちょっと評価下げる。今期不振も昨年好走カイトノ。年始にはステイゴールドを破っているユーセイトップランが涼しくなって本領発揮か、決してアルゼンチン共和国杯はフロックではない。

～ライスシャワシャワの予想はよそう～

◎…ステイゴールド、○…スペシャルウィーク

△…カイトノ、ウンガロ、フェイスフルサン、シルクジャスティス、エルコンドルパサー
タイキシャトルはやっぱり強かった。TP氏も書いていたように5馬身差の圧勝であった。強い馬が強い勝ち方をするという競馬本来の姿を見る事ができて、馬券は外れたものの、久しぶりにスカッとしたレースであった。引退レース・スプリンターズSを勝って無事に種牡馬入りすることを祈るのみである。さて、今週はJC。毎年、どんなに大物招待馬が来ようとも日本馬を本命にしている。何と言っても、“地の利”は大きく、外国馬にはそれだけのハンデをもらいながら勝てないようでは、素直に勝った外国馬を誉めるべきであろう。ということで、本命はダービー馬、昨年の年度代表馬がいようとステイゴールド。確かに日本馬の中でも格は落ちるのかもしれないが、G1で3連続2着というのは、どんなレースでも相手・ペースなりに走っているわけで、相手がどう出るかわからないJCでは、かえって頼りになるというもの。状態もいよいよだし、大仕事をやってのける可能性はある。

相手も日本馬で、スペシャルウィーク。4才であること、中2週、乗り替わりと不安面もあるが、ウイニングチケットも3着したように、菊→JCというローテでも力さえあれば、克服できる。乗り替わりといってもJC2勝の岡部であれば、マイナスはないだろう。陣営も有馬記念だと馬場が荒れることを嫌っての参戦だけに、勝ち負けできるとの判断だろう。

いっぱい買ったからといって、どうなるものでもないのがJC（だけではないが、…）であり、あとは押え程度に。ランドで勝って以来、本気で勝ちに来ていると思われるドイツ勢カイトノ・ウンガロの2頭とモハメド&デットーリのフェイスフルサン、日本馬では、シルクジャスティス、エルコンドルパサーあたりか。エアグループはもはや昨年状態にない（もう終わった？）とみて無印。

— F E L A —

どの新聞を読んでも、招待馬の評価が低い。不景気の波がここまで押し寄せてきたのだろうか。

しかしながら、日本代表たちもそれほど強くは思えない。いくらなんでも4歳で獲れちゃうほどジャパンカップも甘くはないだろう。エルコンドルパサー、スペシャルウィークの前評判がいくら良くても個人的には△まで。一方、エアグループを筆頭とする古馬達も、エアグループとステイゴールド以外はとて連に絡みそうな気がしない。ローテーションを考えるとエアグループも結構きついような気がする。去年ほど勢いもなさそうだし。シルクについては一生G1では勝てないような気がしてならない。

私はシルク絡みの馬券を2度と買うことはしない。だって、どこから見ても強くないんだもん。

ということで、本命はやっぱり外人。女性の知人にちょっと聞いてみたのだが、やっぱり外人は違うらしい。黒人にもなると凄まじく、気持ちいどころの話ではないそうだ。彼女いわく日本人にはやっぱり日本人らしい。で、私の本命は、マックスジーン。新聞によれば日本の馬場にも合うとのこと、なかなかよろしいのでは。対抗にはフェイスフルサン。理由は特にはないのだが、デットーリに賭けてみようかな、と何となく思っただけ。

そろそろ的中させないと、メニーさんみたいになってしまうよ、やばいやばい。がんばらなくては。

◎マックスジーン ○フェイスフルサン ▲エアグループ

△スペシャルウィーク、エルコンドルパサー、ステイゴールド

メニーフレンズ

前号のトゥインクル氏の原稿のM氏のことを「バカな奴だなあ」と思って読んでいたら、自分のことでした。グスン！気を取り直して、これからも強く生きていくことにします。

ところで、見事、ヒロデクロスの複勝（440円）も、ゲット！これで秋のG1、四連勝（ただし、みんな複勝ですが）。複勝コロガシをすれば、大儲けできたのになあ。ますます「複勝界」にのめり込みそうです。

ところで、JCですが。トゥインクル氏は誤解されているかもしれませんが初めに言っておきます。僕は決してエアグループという馬が嫌いではありません。イヤ、むしろ好きな方の馬です。社台の生産馬ですし、お母さんがあの「ダイナカール」ですものね。彼女は、オクス馬としては二流だったかもしれませんが、僕が競馬を覚えた頃のオクスで、鼻・鼻・首の接戦を制した馬でした。僕にとっては、少し眩しいとなりの女子大生のお姉さんみたい馬でした。その娘です。かわいくないはありません！。前回は、まさかの3着。まるで、天皇賞を叩いてJCを勝ちに行ったあのシンボリルドルフの古事が思い出されます。これは、アッサリ勝っちゃうかなあ。でも、人気が今回もあるでしょう。だから、本命にするのは、止めにします。

そこで、私の予想は、

◎ステイゴールド ○エアグループ ▲トキオエクセレント

△エルコンドルパサー、スペシャルウィーク、フェイスフルサン、ユーセイトップラン

鈍才 洋二郎の無い知恵絞

洋二郎です。マイルチャンピオンシップ。馬券も予想も外れたけど、涼しい顔でシャトルが勝ってくれて、スカッとしました。さて、JC。毎年のことながら、外国の馬達はよくわかりませんので、やっぱり日本馬を応援します。日本馬といっても応援するのは青い眼の「エルコンドルパサー」ですけど。この馬、立派な名前に負けない良い馬ですねえ。肉団子のような美味しそうな体をしてます。騎手がの場から蝦名に代ったのが、蝦名夫人「石森かずえ」さんの元ファンだった私にはネックでしたが…。距離は毎日王冠を見る限り、なんとか我慢してくれそうな気がします。もう1頭、「スペシャルウィーク」も、騎手も騎手だし応援したくないんだけど、◎にします。皐月／菊と、ボケかましてくれましたが、ダービーの強さは、東京コース巧者と勝手に判断しました。武いはく、「世界でも指折りの馬だ！」なんだって。じゃ、シャトルやセイウンスカイは指何本目なん？ 相手は、怖い馬が何頭もいるんだけど、エイヤと予想の通りエア、ステイ、チーフ。

◎エルコンドルパサー、スペシャルウィーク

△エアグルーヴ、ステイゴールド、チーフベアハート

予想はウソヨ 四国の井崎

タイキシャトルは強かった。2着ビッグサンデーのとの5馬身の間にはケイワンバイキングが入るハズであった。このレースを使わず今週のCBC賞に回ったのが悔しくてならない。

ジャパンカップは第1回から参加している。勝ち馬はメアジードーツ（米）、2着はカナダのフロストキングで枠連1-8で20倍台であったと記憶している。第2回（3回？）の時は田原さんの結婚式の日でしたなあ。もう18回にもなるんですか。このレースは華やかで、しかもよく荒れるので好きなレースです。

さて、今年の外国馬は昨年、一昨年のレベルに遠く及ばない感じだ。とは言え日本馬同士で決まったことは過去においてほとんどない。シンボリルドルフ、ロッキータイガーの時だけか？したがって今回も外国馬1頭は連対するものと注意したい。タイム評価はレベルをG1に取った。当然対象は日本馬だけ。黒字揭示は次の5頭。

	3走前	2走前	前走	
スペシャルウィーク	+0.7	+0.0	+0.7	A
エルコンドルパサー	-1.0	-0.4	+0.5	B 上昇
エアグルーヴ	-0.1	+0.3	-1.1	C
ステイゴールド	+0.0	-0.9	-0.2	
サイレントハンター	-0.2	+0.1	-0.7	
カイトノ	+0.6（昨年のJCの時計）			

今年の4歳馬は世界的にも強い。凱旋門賞も4歳馬だったっけ？エアグルーヴの前走は3着も、あれは武なら2着だったということでワルツ理論をしつこく適用して3着以下と決めつけ。外国馬ではなんといっても鬼才ペリエのカイトノだろう。

馬券は4歳牡馬2頭スペシャルウィークとエルコンドルパサーの単馬連はこの2頭にカイトノを絡めての3頭BOXだ。

第18回 ジャパンカップ

						15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号
						ルソー	ウンガロ	サイレントハンター	ゴイングスズカ	エルコンドルパサー	トキオエクセレント	スベシャルウィーク	カイトノ	ステイゴールド	チーフベアハート	マックスジーン	フェイスフルサン	ユーセイトップラン	シルクジャステイス	エアグルーヴ	馬名
						キネーン	ヘリヤー	吉田	南井	蛸名	柴田善	岡部	ペリエ	熊沢	サントス	アスム	デット	河内	藤田	横山典	騎手
						△						△		◎	◎					△	TP
										△		○	△	△	▲			△		◎	トウインクルンディ
							△			△		○	△	◎			△		△		ライスシャワー
						△	△			△		△	△	○	▲		△			△	ラッキー
										◎		◎			▲				◎	△	おけらくん
						△				◎		△	△	△	△		△		△		心配御無用!
										△		△	△	△	△	◎	○			△	ミスターX
										△	▲	△		◎			△	△		▲	FELA
										△		△		◎			△	△		○	エーデルワイス
										△		△		◎			△	△		△	洋二郎

	マイルC	J C	阪牝	朝日	スP	S	有馬	フェア	桜花	皐月	天春	NHK	高松	オウ	優駿	安田	宝塚	秋華	天秋	菊花	女王	マイルC
TP	◎	○		○	○		☆									○				○	○	
トウインクルンディ		○		○	○			◎										☆		○	○	
ライスシャワー	◎			○	○			◎					◎							○	○	
ドロシヨ	◎	○		○	○															○	○	
ラッキー		○		○										◎			○			○	○	
おけらくん	◎		☆	○																○	○	
心配御無用!				○	○			◎												◎	○	
YO				○	○			◎												○	○	
ミスターX				○	○			○						◎			○			○	○	
FELA				○				○												○	○	
エーデルワイス																					◎	
へなりん								○														
洋二郎																						

○...~20倍 ◎...20~50倍 ☆...50倍~

来週は阪神3歳牝馬Sです。